

新春特大号

2012 災害復興の年に5年目のうおずみから エールを！《施設長・長井一視》

新年、明けましておめでとうございます。

うおずみも今年で5回目のお正月を迎える事ができました。

昨年の、景気も寒さも厳しすぎるお正月に比べ、今年は、寒さだけは少し和らいだ穏やかな気候で新年を迎えられた気がします。昨年を振り返りますと、世は震災復興の年であり、うおずみでは、いつもお世話になっている近隣の「青葉台うたうサークル」の皆様の10周年記念コンサートにお招きを受け、被災地へ向けて「私たちのできる事は、歌うことから...」と、共に生きよ

6丁目忘年会にて(12月14日)

うのエールが響いた事が思い出されます。福祉に、そして私たち法人の理念にも謳われております「共に生きる」の言葉が、今こそが...と心に強く、大切に感じた一年でもありました。その理念には...一生懸命に生きる者同士が関わり合い助け合う、そこには何の損得も同情・嫉妬・上下指示的な関係もなく、思いやりの気持ちを持って一緒に生きていくという意味が込められていると思います。

年が明けて、何も変わっていない情勢ではありますが、今年も一年がんばろうと心新たな引き締めをもって、去年よりも今年へと、より充実し達成感のある一年にできればと思っております。今年には介護保険制度改正の年。発足から10年余りが過ぎ、少しずつ制度は変わってきています。私たちの生活へ、本当に寄り添ってきているのか疑問もありますが、制度に振り回されることなく、各々にできることを考え、求められていることを広く受け止めていきたいものです。そして、それをしっかりと福祉の心をもって、援助という具体的な形にし、認められるスタッフ・施設を目指しながら、言い訳のできない創立5年という節目の一年を、しっかり歩んでいきたいと考えております。どうぞ今年も、ご一緒いただきますよう心よりお願い申し上げます。

年の瀬に 心温まる鍋を... 初の試み 忘年会

忘年会

毎年12月に開催していたクリスマス会を、この冬は新年会(1月21日に予定)へシフトし、代わりに、ささやかながら、忘年会を開催させていただきました。12月5日(月)に1丁目で行ったのを皮切りに、ランチタイムを利用して1ユニット1日ずつ、鍋2つを10名様で囲むという贅沢な企画です。このために鍋とIHコンロも新調致しました。企業秘密の旨い出汁が自慢のよせ鍋。その内容は、鶏つくね・木綿豆腐・白菜・葱・春菊・人参・椎茸・マロニー等々です。管理栄養士の重岡も鍋奉行として各ユニットにつきっきりで、スペシャルなサービスを提供しました。重岡自作のランチョンマットを敷いて...雰囲気も出る出る！ご入居者の皆様からは「あったまるわ〜」「おいしいね」と、嬉しいお声を多数頂戴しました。仕上げには、卵をとじたアツアツの雑炊！でも、それまでに食べ過ぎて、せっかくのオジヤが「入らない！」という方も。職員もおこぼれをいただくことにしました。

こんな素敵な時間を持てたのも、施設内になっつきウィルスなどが蔓延していないから。皆様がお元気で年の瀬を迎えることができた証なのでしょうね。体をしっかり温めて、免疫力を養えたことと思います。そして、心もホットになれば、とても嬉しいです！



気心の知れた仲間と囲む鍋

温



ちよつと味見を...



あったまりましたか?



お揃い!

肌寒い師走に 餅つきで心地良い汗を!! (第2回) 餅つき



ショートステイご利用中の田中ひさ江氏、大いにハッスル!

「昔取った杵柄」と、このイベントに大活躍されたのは、うおずみのご重鎮・田中ひさ江氏です。餅つきへのご参加を呼びかけても腰の重い照れ屋さんが多い中、自ら歩み出てコネッター(餅をこねる役)を買って出て下さったのです。御年 89 の誕生日を終えたばかりのご高齢に、片腕不自由というハンディキャップをものともせず、見事な手さばきでこね、しかも、その後ちぎって丸めていく場にも参戦! アグレッシブなお元気さをご披露下さいました。ただ、こねた手を石臼の縁に置いて次の一打を待つスタイルがデインジャラスで、その手を杵で打ってしまわないかとハラハラ・ドキドキ。田中ひさ江氏 観衆の笑いを誘って、会場の盛り上げ役となっております。



つき手には、1 丁目・安楽氏のご主人(写真・上)、デイサービスご利用中の石森氏(写真・左下)にもご参加いただきました。安楽氏には長時間ついていただきましたが、翌日も筋肉痛などないとのこと。さすがは、かつて鍛え上げた薩摩隼人ですね。



餅つきのイロハも知らず手探りで始めた、前回(2011 年 1 月)の同イベントから 11 ヶ月。熱湯や餅粉・餅箱等、事前の準備も周到で、滞りなく終わることができ、たくさんの笑顔がみられる機会になったと思います。

強いて失敗を挙げるとすれば、杵の木屑が出来上がった餅に入ってしまったこと。解決策をご存知の方は、是非ご教示下さい。

また、前は 3 階の地域交流室で行いましたが、今回は 2 階のデイサービスにて開催しました。ご面会の方々が行き来するこの場所で行うことによって、何人問わず気軽にご参加いただけました。ただ今回も、餅の提供は断念し、この日のおやつには「やわらか福餅」という擬似餅入りのぜんざいを召し上がっていただきました。



私の戦記

濱田信榮氏の場合

敗色が濃くなってきた頃も疎開はせず、生まれ育った神戸市兵庫区に住み、川崎病院に勤務しておりました。その頃米軍からの空襲が激しくなり、防空壕へ度々避難しては恐怖に震えていました。そこには米を炊く釜があったのですが、ある日落ちた焼夷弾の火でご飯がきれいに炊けていたことがあったのを鮮明に覚えています。そんな激動の生活を送っている最中、夫(汽船の料理長として勤務)と終戦の年の 3 月に 23 歳で結婚しました。子宝を授かったのは 34 歳の時で、その後 1 年おきに三女に恵まれました。

戦後の混乱を避けるために、娘たちが世に出るのを 11 年待っていてくれたのでしょね。

A Happy New Year
(War is over!)



クリスマスコンサートにて(写真右・12/1)

頑張った1年のご褒美に うおずみのサンタを！ (デイサービス) クリスマス会



うおずみにサンタが降臨しました。それは、12月19・20・22日の3日間のことです。

おやつバイキング

目玉は何といってもこれ！



オードブル皿に、数種類のミニケーキを並べてお好みのものを、お好きなだけどうぞと提供しました。カラフルなビジュアルとほんのりスウィートな香りもさることながら、口溶けまるやか～。程良い甘味がほっぺの内にとろけました。いつもは食べることに制限のある方も、この日ばかりはちょっと失敬。色んなお菓子をご賞味いただきました。でも、遠慮？量が多すぎた？たくさん余って、職員が一掃させていただいちゃいました。



どれにしようかな？



クリスマスウー

Merry Christmas!

クリスマス・ボウリング

タダでプレゼントを持ち帰るのはどうも... そんな声にお応えして、ゲームの勝敗で賞品をつかみとっていただくことにしました。ゴムボールで数本的を倒し、得点を競う題して「クリスマス・ボウリング・うおずみクリスマス・スペシャル」。初日に見事チャンピオン・ベルトをゲットされたのは、桂氏です(写真・左上)。クリスマス会の期間中、3日とも通所されていた方は、プレゼントを3つもらえたのでしょうか！



プレゼント！



そ～れ！

クリスマス・カード

職員手作りのカードを配りました。お一人暮らしの方も多く通所されている、ここのうおずみデイ。ご自宅に飾って時々眺めていただけたら、最高です！私たちは、皆様の昼間の「家」です。1年の間に体調が悪くされたりお怪我をなさって、こちらへ通えなくなった方もありましたが、いつものメンバーで、こうして元気に楽しく年を越せるのに、ご縁を感じずにはいられません。感謝・感激・雨あられ...今年さらに絆を深めましょう！



おやつバイキング

うおずみ早口ことば

あなたもチャレンジ！

かずみ おっとこまえ うおずみ うっとこのまえ
 カキくったのは あのガキさ あおばだい は かながさきさ
 なまゴミ 生ネギ 生ナマコ
 さばくで アブラうる アラブの アブラうり



早いお祝い...

ほねかわ すじえもん まえかわ
 じすきかく すじがねいりやもん
 こつそしょうしょうの そしょうに しょうそ
 げん にゅうしよしゃ すうめい しょしゃ する
 ママと いがみあって はみがき パパのみが カーみがき
 3回ずつリピートして下さい。無事完走できるかな？



12月が誕生月のお二人 (1丁目で)

寒さ一休みの元旦に おせちで大吉の辰年を 厨房だより

2/3(金) 節分 恵方巻き
2/14(火) バレンタイン
お楽しみメニュー
2/25(土) ご当地メニュー
梅花祭り(京都)

Coming Soon



赤飯、株のあちら、鯛の幽庵焼き、雑煮、黒豆、数の子、煮しめ...正月に欠かせないおせち料理を丹念に一品ずつ詰め込んだ立派なお重が、元旦の昼、食卓に並びました。
先日、神戸新聞に、感染予防のための手洗いがいい・マスクも大切だが、肝心なのは内なる免疫力を高めることと、興味深いコラムがありました。家族各人が思い思いの惣菜をバラバラに食べたり、「孤食」という寂しいスタイルをとる人々も増えている昨今。いつもの顔ぶれで賑やかに食卓を囲み、季節感のある色んな食材をバランス良く食べて、心身の免疫力を高めるスタイルに、うおすみは拘っています。



《 File 42 》 5丁目・介護職員 原 智佳子

【生月日】4月30日 【血液型】B型
【出身】播磨町
【一言】私は12歳の男の子が一人います。子供と二人毎日楽しく過ごしています。特養うおずみで働かせていただくようになって3ヶ月が過ぎました。あっという間の3ヶ月でした。まだまだわからない事がたくさんありますが、これからも頑張りたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いします。



スタッフ7数珠つなぎ

うおずみ春夏秋冬 ニュース & インフォメーション

毎月2度、利用者様のお話相手として、明石市より来所されていた「ふれあい介護相談員」のお二人が、1月よりメンバーチェンジされました。この度お世話になるのは、濱脇香代子氏と阿部しず江氏のご両名(写真・右下)です。また、今年からは、毎月1度のご来訪となるそうです。これからも、宜しくお願い申し上げます。



今年もよろしくお願ひします

いつもホットな音楽療法

今 後 の

- 1月18日(水) (音楽療法・林先生) 14:00~ (デ)
- 1月18日(水) (日本理美容福祉協会) 訪問理美容サービス
- 1月21日(土) (新年会) 12:00~ (各ユニットにて)
- 1月23日(月) (青葉台うたうサークル) 14:00~ (地)
- 1月25日(水) (喫茶ひまわり(3F)) 14:00~ (地)
- 1月26日(木) (音楽療法・林先生) 14:00~ (デ)
- 2月6日(月) (青葉台うたうサークル) 14:00~ (地)

編 集

「あけましておめでとございます」で開ける、我が国の仕事始め。一年の計を胸に秘め、心新たに各々の役へ就いていきます。うおずみでは、この4年余りの間に沢山の新人職員を迎えました。その紹介がある朝礼にて、新人さんが皆、上履きを新調し入職しているのに気付きます。そこに、並々ならぬやる気と決意を感じずにはいられません。その情熱が挫けることのない様、職員一同で温かく受け入れていきたいと思っています。どうか、彼ら・彼女ら、そして、我々の努力が報われますように！そして、うおずみは「言い訳のできない節目の一年へ」。

新任・ふれあい介護相談員の濱脇氏と阿部氏



後 記

人事を尽くして天命を待つ...年度末の介護保険改正により、介護者・被介護者双方にとって、社会福祉制度が、愛する我が国・日本が、より報われる方向へ進んでほしいと切に願う次第です。

